

校内研究「学級会」の取組から

2月に入り、立春を迎えたとはいえ、まだまだ寒さが続きますが、少しずつ春の気配も感じられるようになってきました。子どもたちは、寒さに負けず、温かい心で日々を過ごしなが、充実した学びを続けています。

さて、今年度も残り少なくなり、子どもたちは様々な活動を通じて大きな成長を遂げています。特に、「学級会」での話し合い活動に取り組んできたことが、これからの学校生活や日常生活にも大いに役立つ力を育む重要な成果として挙げられます。

「学級会」は、単にクラスの運営や行事を決める場であるだけでなく、意見を出し合い、話し合うことでコミュニケーション能力や協調性を育む場でもあります。今年度は、「自分の考えを言葉で伝える力」や「他の人の意見に耳を傾ける力」を養うことを意識して、話し合い活動に取り組んできました。

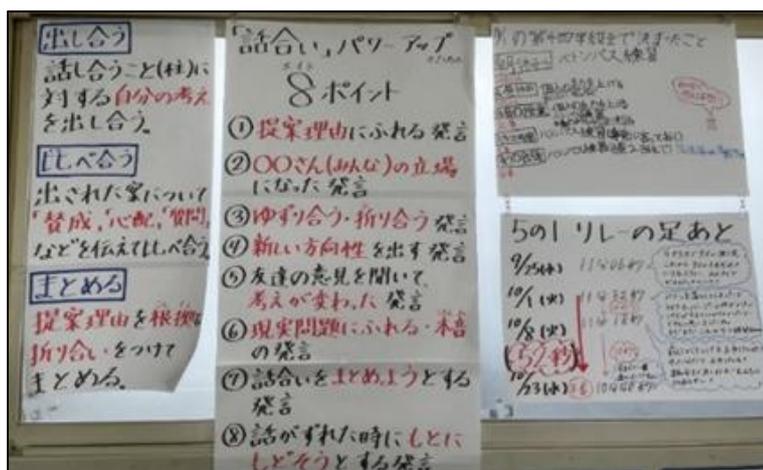


最初は、意見をまとめるのが難しかったり、発言することにためらいがあったりする場面も見られましたが、回数を重ねるうちに、子どもたちは少しずつ自分の考えをしっかりと表現できるようになりました。また、仲間の意見を尊重し、まとめていく力もついてきました。

特に、意見の違いをどう調整するか、また、話し合いの中でどう自分の意見を伝えるかという点で、語彙力や論理的な思考が自然に育まれていったことが成果であると感じます。

また、学級会の中でのコミュニケーションは、単に情報を交換するだけでなく、「どう伝えたら相手にわかりやすいか」という点に意識が向くようになり、言葉の選び方や表現方法にも工夫が見られるようになりました。これにより、語彙力や表現力が向上し、話し合いだけでなく、日常の会話や発表活動にも良い影響を与えていると感じます。

これからも、学級会を通じて培ったコミュニケーションの力を活かし、他の場面でも自分の意見をしっかりと表現し、相手と協力しながら解決策を見つけていく力をさらに伸ばして行ってほしいと願っています。言葉を大切に、互いの意見を尊重しながら、「たのしさいっぱい・ちからいっぱい・はないっぱい」の学校を築いていけたらと思います。



話し合いの進め方・話し合いの8ポイント



折り合いの付け方のパターン

スマートフォン等の使用については、十分気を付けてください。
SNS (LINE 等) の使用により、人間関係に悪影響を及ぼしたり、LINE グループによるトラブルに巻き込まれたりする事象が発生しています。使用については、年齢制限を守り、使用上の注意事項を十分ご確認のうえ、保護者の責任のもと、約束を決めてください。お子さんが LINE を使用している場合は、どのような会話をしているか等を把握し、適正に使用させてください。
立入が丘小学校は、児童の SNS (LINE 等) の使用は、おすすめしておりません。